

ベルギーニュース

トンネル改修工事

安全性確認のためステファニートンネルが閉鎖となり、ひどく傷んでいる場所の補強工事が始まった。工事が順調に進めば5月にはトンネルの再開通となるが、これは予測であり公の決定ではない。ブリュッセル市内の交通対策は重要な課題であるが、利用者の安全確保が最優先事項であるとブリュッセル交通省などの担当大臣は語った。

モンゴメリーも...

モンゴメリートンネルはブリュッセル市が安全性要確認とした5つのトンネルの一つで、両方向が通行止めとなった。1971年に完成したモンゴメリートンネルは長さ525mで、毎日朝1,600~1,900台、夜1,300~1,800台の車両の行き来がある。調べによると、15mに渡るトンネル天井の板石を補強するか取り替える必要があることが分かった。問題がなければすぐに修理をしないで、この板石を夏までに取り除きトンネルを再開通させる予定。これらの改修工事は複数年の投資事業として工事スケジュールとともに決定されるという。

住みやすい都市

テロ事件などによる安全性の低下、トンネルの閉鎖に関わらず、ブリュッセル市は昨年の22位から1ランク上の21位に上昇した。ちなみに2010年のブリュッセルは、ベルリンを抜く15位であった。一番住みやすい都市のトップは、ウィーン(オーストリア)で、チューリッヒ(スイス)、オークランド(ニュージーランド)、ミュンヘン(ドイツ)、バンクーバー(カナダ)と続いている。身の安全に対する評価では、ブリュッセルは41位となった。

大学ランキング

ロンドンの高等教育専門誌を発行するTimes Higher Educationが発表した、シェークスピアの死去400年を記念して行なった400年以上続く世界トップクラスの大学に、ベルギーのルーバンカトリック大学(蘭語-KUL、創立1425年)が5位に、ルーバンカトリック大学(仏語-UCL)が22位にランクインした。教育、検索度、科学的な引用度、国際的開放度、産学連携度の5つの基準を元に判断する2016年の順位では、ルーバンカトリック大学(蘭語-KUL)が35位、アントワープ大学が118位、ルーバンカトリック大学(仏語-UCL)が167位、アントワープ大学が190位となった。

銃撃事件発生

昨年11/13、パリで起きたテロ事件に関連する捜査として、ブリュッセル市フォレ区でなされた警察のアパート捜査は銃撃戦となり、犯人1人は死亡、2人は逃走した。フランス警察との合同捜査で、負傷警官の1人はフランスの警官であった。犯行時刻が夕方下校時間帯で、近所の保育所や小学校の生徒は、学校内に先生とともに数時間隔離されていた。また、3/18、関連事件でブリュッセル市モーレンベーク区でも捜査が行われ、ヨーロッパ内で最重要指名手配されていた、パリテロ事件の容疑者サラ・アブデスラムが逮捕された。

爆破事件発生

3/22、朝ブリュッセル・ザベンテム空港で2回の爆破事件、メトロ Maelbeekでも爆破事件が起こり、ベルギーの脅威度レベルが最高の4になった。

緊急
連絡
先の

☎ 警察 101
☎ 消防・救急 100
☎ 赤十字 105
☎ ヨーロッパ迷子 110 番 (Child Focus)
116 000

♻ カード紛失 (Card stop)
070 344 344
(ただし、Citibank、American Express、Diners Club のカード紛失は直接カード会社へ連絡のこと)

☎ 医者 (SOS Médecins) 02 513 02 02
☎ 医者 (Médecins de garde) 02 479 18 18
☎ 毒物 (Centre anti-poisons) 070 245 245
☎ ガス漏れ (Sibelga) 02 274 40 44
☎ 日本大使館領事部 02 500 05 80